

ゆりかご だより



平成 30 年 7 月 発行 No.17

急に暑くなり本格的な夏もそこまで来ているようです。6月の病児保育室ゆりかごでは感冒の他、溶連菌感染症、アデノウイルス感染症、手足口病など様々な感染症のお子さんが来られました。症状の落ち着いた時には保育室の笹に色とりどりの笹飾りを作ったり、短冊に願い事を書いたりして過ごしました。

～夏の食中毒にご用心！～

梅雨時から9月頃までは暑さと湿気で、細菌が原因の食中毒が多くなります。

食中毒予防の3原則 は、菌を「つけない・ふやさない・やっつける」です。おいしくて安全な食事のために対策をしっかりして、食中毒を予防しましょう。



つけない

- ・買い物は消費期限を確認して、新鮮なものを。
- ・肉や魚などの汁が他の物につかないように別々のビニール袋に入れて。
- ・調理をする前や食事前、お子さんの鼻をかんだり携帯を触ったりした後は必ず手を洗きましょう。



ふやさない

- ・買い物後はなるべく早く帰って冷蔵庫に入れ、10℃以下の低温保存を。
- ・新鮮な食材を新鮮なうちに調理しましょう。
- ・調理後もすぐに食べましょう。(保温は60℃以上)。残った食品もすぐに冷蔵庫へ。



やっつける

- ・加熱調理の徹底を生肉や魚などは75℃で1分以上、中心部まで加熱しましょう。野菜も加熱すると安心です。
- ・使用したまな板やふきん等は、洗剤でよく洗い熱湯や塩素系洗剤で殺菌し乾燥させましょう。

6月10日(日)『消防訓練』を実施しました

今回は避難場所である駐車場まで、お子さん役とスタッフ役に分かれて全員で避難しました。18日の大阪北部地震を経験し、改めて日頃から防災意識を持ち、定期的な訓練や日頃の備えを行っていくことの重要性を確認しました。



第3回 ゆりかご見学会

参加費無料
“登録”もできます



7/8 (日)
10:00~14:00

『つくってあそぼう』
コーナー他お子さん連れ
れでお気軽にどうぞ!

看護師より

熱中症の予防のポイント

暑い夏、熱中症の季節がやってきます。熱中症の正しい予防法を知り元気に夏を乗り切りましょう。

ポイント①環境を整える…屋外の場合、日陰、風通しの良い場所です。吸湿性、速乾性の良い服装にし、日傘・帽子を活用。エアコンなどを利用し、室内でも温度・湿度に注意しましょう。

ポイント②体調を整える…よく寝る、バランスよく食べる、規則正しい生活を送る、体調不良時は無理をしない。

ポイント③こまめな水分補給をする…汗をかいて失われる塩分の補給も大切です。

水分と塩分をバランスよく摂取できる経口補水液がおすすめです。

ポイント④行動に注意する…激しい運動や長時間の屋外での作業は特に注意が必要です。こまめに休憩し、水分摂取やタオルなどでの冷却で体をクールダウンさせましょう。

天気予報で気温・湿度をチェックして熱中症の危険な日を知り、しっかり予防しましょう。



堺市訪問型病児保育センター

サポート会員が利用会員の自宅等を訪問し、病気などのお子さんを保育します。

病児保育施設への送迎も行います。

詳しくはHPをご覧ください。

<http://yurikagonetwork.com/houmon/>



病児保育室ゆりかご

事前登録は随時受け付けています。

お電話でお問合せ下さい。詳しい内容や書類のダウンロードはHPをご覧ください。

〒599-8247 堺市中区東山 1042-1

電話/FAX: 072-234-6880

<http://yurikagonetwork.com/hoikushitsu/>



休日の登録説明会

7月8日(日)

見学会にて

8月19日(日)

10:00~(要予約)